

広報

おいらせ

かき氷おいしいよ

全国将棋祭りは8月21日、22日の両日、みなくる館で開かれ、多くの人でにぎわった。真夏の暑さの中、かき氷をおいしそうにほおばる阿部妃桂ちゃん（3つ）＝洋光台＝

Special Edition

おいらせの
未来へ

王手

Public
Relations
October
2010
No.68

10



Special Edition

おいらせの 未来へ「王手」

おいらせ町は「将棋の町」です。
大山康晴十五世名人の来町をきっかけに、
町ぐるみで将棋の普及に力を入れています。
それぞれ役割を持つ将棋の駒は、
将棋盤の上で互いに共鳴し合いながら進みます。
対局のようすはまるで「まちづくりの舞台」^{ステージ}。
幸せや自立を目指し、足腰の強いまちにしたい—
一人一人が指す一手の積み重ねが、
まちづくりの原動力になります。

広報 おいらせ

10

Oirase Town
Public Relations

October 2010
No.68

CONTENTS
目次

02	OIRASE FRONT PAGE —平野隼人さん—
03	おいらせの未来へ「王手」
18	Oirase Topics まちの話 図書館祭り、地区別敬老会、町敬老会、 青森県民駅伝競走大会ほか
20	Special-Information イヌの登録と狂犬病予防接種、 やめてください 迷惑な野焼き
22	公民館講座
24	Monthly Oirase Information お知らせ◎「おいらせタウンホームペ ージ」ライター募集、北公民館文化祭、 おいらせ鮭まつり、納税相談日ほか
27	国民年金♥ガール
28	おいらせ健康カレンダー
29	戸籍の窓
30	チャリティーフレンズライブ
32	ズームアップ —山内華世さん—



広報おいらせ 10月号の印刷経費は、
1冊あたり約 61 円です

みんなに	OIRASE FRONT PAGE	Hirano Hayato	FILE 19
教えたいなる	「努力すれば結果はついてくる」 好きな水泳で培った不屈の精神		
この人			



平野隼人 さん

八戸工業大学第一高等学校 3年

ひらの・はやと◎ 1992（平成4）
年百石町（当時）生まれ。3歳
で水泳を始める。八戸工業大学
第一高等学校入学後、水泳部に
入部。チームの中心選手になり、
県大会3連覇などに貢献した。
父母、祖母と4人暮らし。おいら
せ町二川目在住、17歳

平成22年度全国高等学校総合
体育大会「美ら島沖縄総体」は
7月28日から8月20日までの
間、沖縄県で開かれた。全国か
ら3万人余りの選手が参加し、
29種目にわたる競技で熱戦を繰
り広げた。
八戸工業大学第一高等学校水
泳部で、部長を務める平野隼人
さん（17）は二川目もその一
人だ。県大会では新記録を出す
など、同校水泳部の県大会3連
覇の立役者になるほどの実力を
持つ。しかし本大会では健闘も
及ばず、予選敗退に終わった。
「日本代表候補の選手たちを
間近で見て、試合に臨む姿勢が
違うと思いました。真剣さや気
迫など、オーラのようなものを
感じました」
平野さんが水泳を始めたのは

3歳のころ。健康のためと母が
通わせてくれたスイミングス
クールで、水泳の楽しさを知っ
た。「小さなときから水の中で
泳ぐのが大好きでした」とにつ
こり。小学校、中学校に入学し
てからも練習を続け、めきめき
と実力をつけていった。
高校入学後は迷わず水泳部に
入部した。ここで学んだのは技
術だけでなく、先輩を敬う気持
ちや練習に臨む心構えだった。
「厳しいと感じることもあり
ました。でも努力すれば結果は
ついてくる。そう思いました」
将来の夢は声優になること。
来年は東京の声優専門学校に入
学が決まっている。水泳からは
しばらく離れるが、「水泳で学
んだ強い気持ちを生かして頑張
りたい」と目を輝かせた。

将棋のまちづくりは

2人の交友から 始まった

Section
1



インドが起源の将棋
日本では江戸時代に普及

将棋は「将棋盤」と「駒」を使い、2人で楽しむ遊びです。自分で使うことができる駒は歩兵、飛車、金将、王将：など8種類。全部で20枚です。それぞれの駒は進み方が決まっています、相手の駒に重なれば、その駒を自分のものにすることが出来ます。最後に相手の王将を取れば勝ちです。

将棋の起源はインドの「チャトランガ」だと考えられています。日本には6〜7世紀頃に伝わり、平安時代には貴族の遊びとして楽しまれました。

江戸時代に入ると「家元」と呼ばれる名人も出始め、将軍の前で対局をお披露目する「御城将棋」も開催されました。家元の流派によりさまざまな戦法が確立され、書籍も発刊。庶民の



江戸時代の庶民の生活を描いた「浮世風呂（式亭三馬）」の1コマ。風呂上がりには将棋を楽しむ人々が見える。
[大山将棋記念館蔵]

間にも、娯楽として次第に広がっていききました。

大山名人と町民の交友が「将棋のまち」へと発展

おいらせ町は「将棋の町」として知られています。

毎年8月に開かれる「全国将棋祭り」には、県内外から将棋ファンが訪れ、対局を楽しみます。2005年には将棋の博物館「大山将棋記念館」がオープン。世界の珍しい将棋や故大山康晴十五世名人（1923〜1992年）ゆかりの品々が展示されています。

将棋によるまちづくりの展開は、中戸俊洋さん（67）Ⅱ中央町Ⅱと大山名人の間で温めた交

友関係がきっかけでした。

中戸さんは将棋道場で子どもたちを指導したり、独自の将棋雑誌を発行したりと精力的に活動。これに共鳴したのか、大山名人は頻繁に百石町（当時）を訪問するようになりました。

大山名人は学校での講演や指導に回りました。多いときには月に4回も来町。講演が終わった後、「明日は大事な対局があるんだ」と言われ、飛び上がるほど驚いたこともあると、中戸さんは当時を懐かしみます。

大山名人と中戸さんの交友は、町を「将棋による町おこし」へと突き動かします。

86年、町は「全国将棋祭り」を開きます。続いて88年には百石小学校に「将棋部」が誕生。小学校として全国初めてのもの

盤上で繰り広げる対局をまちづくりに例える

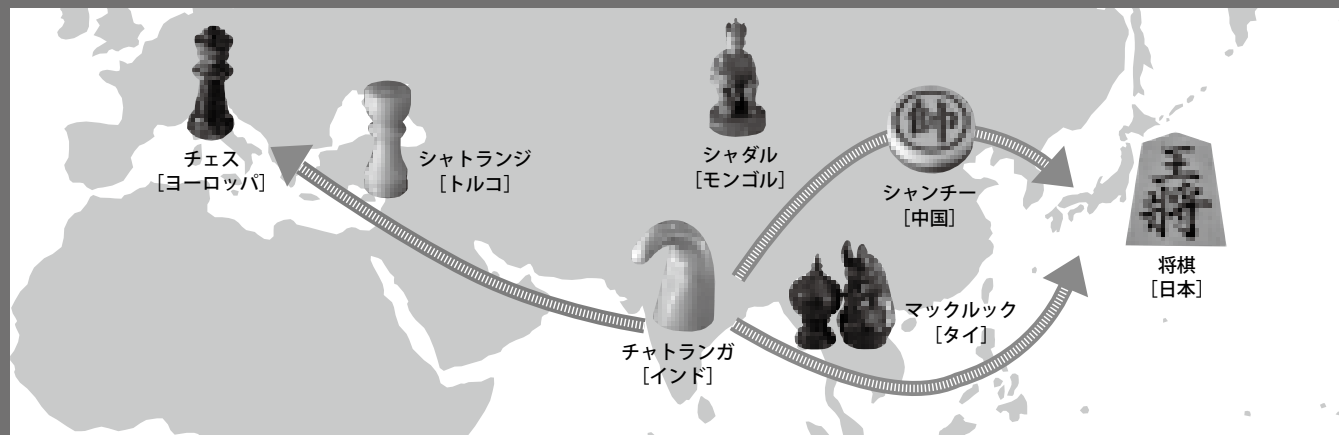
将棋の対局中は、厳しい局面を耐える時間帯があります。わずか一手で局面ががらりと変わることも。対局相手の5手先10手先を読み、集中力を保ちます。役割の違う駒の動きを組み合わせて、勝利を目指します。

どんな駒でも、失えば大きな影響が出てきます。逆にあえて失うことで、自分に有利な形勢へ導けることもあります。

一つ一つの駒が、盤上で役割分担しながら共鳴し合う――

盤上で繰り広げられる熱戦は、さながら人間生活やまちづくりに似たドラマのようです。将棋盤を「まち」に例えるなら、駒の一つ一つは住民や行政の取り組みに見立てることができるとは思いませんか。一つ一つの駒の動きに、まちづくりのヒントが隠されているかも知れません。

将棋の伝来



将棋の期限は古代インドの「チャトランガ」だと言われている。日本に伝わったのは6〜7世紀ころと推定される。伝来のルートは▼中国から朝鮮半島を経由した▼タイやカンボジアなど東南アジアから海伝いに伝わったという2説がある。
[参考／大山将棋記念館]

大山康晴 十五世名人

- 生年月日 1923年3月13日
- 出身地 岡山県倉敷市
- 通算成績 1433勝781敗（勝率0.647）
- 主な経歴
 - 1935年―木見八段に内弟子として入門
 - 1952年―第11期名人獲得
 - 1976年―第十五世名人
 - 1989年―第3号百石町名誉町民
 - 1990年―文化功労者顕彰
 - 1992年―永眠（7月26日、享年69歳）
正四位勲二等瑞宝章

【参考●大山将棋記念館】

▶大山将棋記念館前に鎮座する大山康晴像





有吉 道夫 さん

Ariyoshi Michio

岡山県倉敷市大山名人記念館名誉館長・九段

「温故知新」——
将棋には古きよき日本精神が宿る。

Special interview

中戸 俊洋 さん

Nakato Toshihiro

棋道師範

「将棋でまちを活性化させたい」——
大山名人と共に駆け回った日々。



将棋の魅力は、自分の思い描いた構想を盤上で実現できることです。相手との調和を図りながら、王手を目指し駒を進めます。

役割の違う駒を組み合わせることは、人間としての総合力を試される場です。▼1マスしか前に進めない歩兵▼どこまでも直進できる飛車▼駒を飛び越えられる桂馬——など、特徴ある動きを上手に組み合わせます。相乗効果により、その効果は2倍にも3倍にもなります。もちろん動かし方がまずければ、効果が半減することもあります。

将棋が千年以上も日本人に愛されてきたのは、「人間くささ」にあると思います。将棋盤の上で繰り広げられる対局そのものが、人の生活や感情の浮き沈み、喜怒哀楽などになぞらえられるのです。

将棋の類のゲームは世界にさまざまあります。西洋のチェスや中国将棋をはじめ、各国の民族性を反映させながら発展し、現在に至ります。

将棋にも、ほかにはない独特なルールがあります。始まりや終わりには、必ず

互いに礼をします。「礼に始まり礼に終わる」と言われるように、礼儀を大切にします。

敵陣まで駒が進入すると「成る」ことができます。駒は裏返り、強くなるのです。例えば歩兵が成れば、金将と同じ力になります。努力すれば成長できるのですね。

相手から取った駒を、自分の味方として使うのも大きな特徴です。将棋は相手も自分も同じ駒を使うからこそ可能なことです。「昨日の敵は今日の友」という言葉どおり、日本人の寛容な心が反映されています。

これらの独特なルールが、日本の将棋を奥深く、格式高いものへと進化させていきました。江戸時代には遊びそのものが一般化し、庶民へも将棋が普及しました。将棋文化は、日本人の精神や考え方と調和できたのでしょう。

行政や住民が町ぐるみで将棋を普及しているのは、倉敷市とおいらせ町だと思えます。「温故知新」——日本に伝わる古きよき伝統や精神を宿した将棋の面白さを、さらに広めてほしいと思います。

大山康晴先生と初めて会ったのは1976年のことです。当時、わたしは日本将棋連盟青森県南支部を立ち上げ、将棋の機関紙「将棋天国」を発行していました。その中に江戸時代の棋譜を掲載したのですが、日本将棋連盟からクレームが寄せられました。「棋譜の使用料を払いなさい」と。全国紙でも取り上げられ、大きな問題になりました。

このとき仲裁に入ってくれたのが大山先生でした。「将棋の普及のために必要」と後押ししてくれたのです。

もともとほかのところから引っ越してきましたから、母（ワカさん、故人）やわたしは「地域のためになにか役立つ」と考えていました。このような思いで自宅を将棋道場にして、近所の将棋愛好者たちに指導していました。

先生はこの取り組みに大いに賛同してくれました。講演や指導対局のため、本町に何度も足を運んでくれたのです。わたしは先生のかばんを持ちながら、偉ぶることもなく熱心に指導する姿に心を動かされたものです。

以来、事あるごとに先生は本町に足を運びました。多いときには年に20回、延べ200回は来てくれたのではないのでしょうか。疲れたようすも見せず、子どもたちに熱心に指導。本町を「第二のふるさと」と呼んでいました。

そして指導していた小学生が、全国大会で見事優勝に輝きました。これまでの指導の効果が最高の形になり、自分のことのように喜びました。

これが目に止まったのか、三村輝文町長（当時）に呼ばれ「まちづくりに将棋を生かしたい」と言われました。大変うれしく思いました。

こうして本町は「将棋の町」として全国に情報を発信することになりました。86年から始まった「全国将棋祭り」に代表されるイベントなどを、積極的に開催しました。

「将棋をまちづくりにつなげたい」という思いは、先生が亡くなった今でも薄れることはありません。わたしにとつて将棋は「体の一部」です。これからも先生の意志を引き継ぎ、生きている限り普及活動に力を注ぎます。

■ Profile ありよし・みちお◎ 1935年岡山県備前市生まれ。51年に大山康晴十五世名人の門下生になり、55年プロ棋士になる。79年には段位を九段まで上げ、2010年5月に引退。通算成績は1088勝1002敗（勝率0.521）。93年に岡山県倉敷市大山名人記念館館長、07年から同館名誉館長に就任した。旭日双光章はじめ多くの顕彰を受けた。本町の全国将棋祭りには毎年出席している。75歳

■ Profile なかと・としひろ◎ 1943年東京都生まれ。戦時中、家族と共に三戸町へ疎開した。72年百石町（当時）へ転入。母と共に衣料品店を営みながら、私費を投じ将棋普及、指導に尽力した。生前の大山康晴十五世名人とは強い信頼関係で結ばれていた。資料収集にも力を入れる。大山将棋記念館に展示される資料のほとんどは、中戸さん本人からの寄贈によるもの。おいらせ町中央町在住、67歳



Photo_04



Photo_01



Photo_06



Photo_05

Photo 01 ●「いざ出陣!」。人間将棋の駒役の子どもたちは勢よく巨大将棋盤の上を駆け、割り当ての配置についた

Photo 02 ●人間将棋の駒の進み方は実際の対戦をもとに展開される。左から行方尚史八段、出町元大君、金井恒太五段、木村孝太郎君

Photo 03 ●巨大将棋盤の上で駒が動めく。対戦終盤を迎え、駒の動きが激しくなる

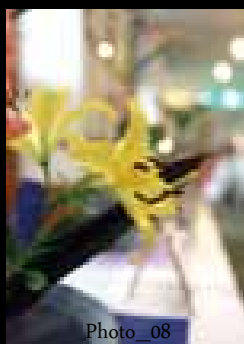
Photo 04 ●倉敷藤花戦おいらせ対局では女流棋士による対戦。山口恵梨子(左)、甲斐智美女流二冠は華やかに白熱した闘いを演じた

Photo 05 ●クラス別の将棋大会も開催。有段A決勝戦は白熱した展開。123手で小山伶央さん(岩手県釜石市、右)が工藤俊介さん(青森市)を破り優勝した

Photo 06 ●プロ棋士の指導対局は人気のコーナー。神奈川県横浜から参加した岡崎尚範さん(左)は金井五段から指導を受ける。「さすがにプロは強いですね。丁寧な指導で大変勉強になりました」

Photo 07 ●会場外の広場では軽スポーツ体験や出店など、さまざまなコーナーが設けられた。目標に向け鉄球を投げるベタンクも大人気

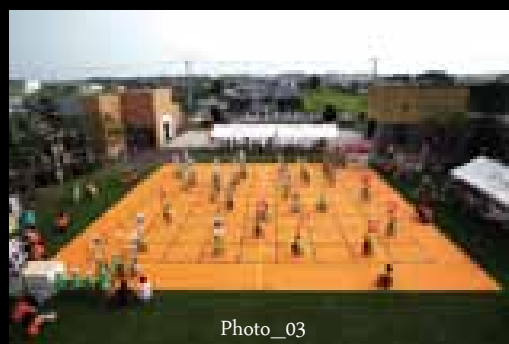
Photo 08 ●伝統文化子ども教室の生け花も展示された。会場内に華やかな雰囲気は漂う



Photo_08



Photo_07



Photo_03



Photo_02

子どもたちは、大きな声で歓声を上げました。
「倉敷藤花戦おいらせ対局」も合わせて開かれました。
甲斐智美女流二冠は女流棋士として実績十分。2年前に本町を訪れたときから、さらに実力を増しています。
対する山口恵梨子女流初段は現役大学生で、大胆な指し手が特徴。近年めきめきと力をつけています。
両者とも序盤戦はほぼ互角。しかし次第に甲斐二冠がペースをつかみ始めます。約4時間の熱戦。最後は91手で甲斐二冠が勝利しました。
会場内には体験コーナーも設置。図書館祭りやいきいき健康祭りなど併催行事も人気を博していました。

「行くぞー」
「オーツ」
将棋の駒の旗を手に、子どもたちは勇ましく自陣を目指します。将棋祭り名物「子ども人間将棋」の開始です。
駒役の子どもたちは、実際の対局をもとに動きます。対局は▼行方尚史八段・出町元大君▼金井恒太五段・木村孝太郎君の両チーム。どちらも勝利を目指し、真剣なまなざしで駒を指します。
行き詰る熱戦の末、金井・木村チームが勝利。駒役の子

どもたちは、大きな声で歓声を上げました。
「倉敷藤花戦おいらせ対局」も合わせて開かれました。
甲斐智美女流二冠は女流棋士として実績十分。2年前に本町を訪れたときから、さらに実力を増しています。
対する山口恵梨子女流初段は現役大学生で、大胆な指し手が特徴。近年めきめきと力をつけています。
両者とも序盤戦はほぼ互角。しかし次第に甲斐二冠がペースをつかみ始めます。約4時間の熱戦。最後は91手で甲斐二冠が勝利しました。
会場内には体験コーナーも設置。図書館祭りやいきいき健康祭りなど併催行事も人気を博していました。

「行くぞー」
「オーツ」
将棋の駒の旗を手に、子どもたちは勇ましく自陣を目指します。将棋祭り名物「子ども人間将棋」の開始です。
駒役の子どもたちは、実際の対局をもとに動きます。対局は▼行方尚史八段・出町元大君▼金井恒太五段・木村孝太郎君の両チーム。どちらも勝利を目指し、真剣なまなざしで駒を指します。
行き詰る熱戦の末、金井・木村チームが勝利。駒役の子

25th 全国将棋祭り

● Camera report 2010.8.21-22

第25回全国将棋祭りは8月21日、22日の両日、みなくる館で開かれました。
気温30℃以上の暑さにもかかわらず、たくさんの人でにぎわいました。
「将棋で活気あるまちづくりを進めたい」— その思いは四半世紀経った今も変わりません。
繰り広げられた熱戦の数々をカメラが追いました。

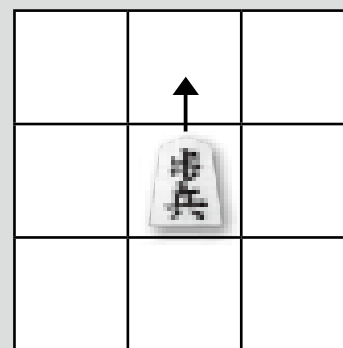
歩兵

Hohei

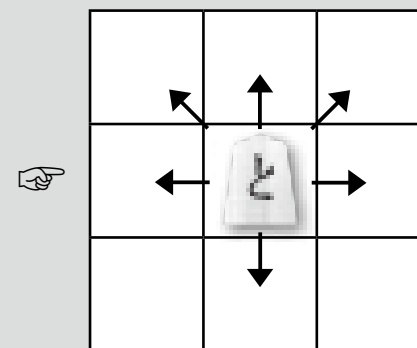


一歩ずつ前へ進む。
そしていつか大成する。

「歩兵」はもっとも多く持つことができる駒です。
前に1マスしか進むことができません。
しかし歩兵が動かなければ、
後に控える「強い駒」たちは動けません。
上手に組み合わせることができれば、
局面を打開する力を十分に持っているのです。
裏返れば「成金」—金将と同じ力に「成長」します。
小さな積み重ねだけでも、いつかは大成する—
「地域の力による子どもの育成」に例えます。



▲歩兵は9枚持つことができる。前に1マスしか進むことができない。



▲相手陣内に入りひっくり返る。「と」は金将と同様に進むことができる。

子どもだけでなく
大人も心休まる「居場所」

土曜日の朝9時過ぎ—一川目地区生活会館に、子どもたちが元気にやってきます。

「おはようございます」

「先週は来なかったね。どこか具合でも悪かったの」

満面の笑顔であいさつする子どもたちは、迎える「先生」たちにすっかり慣れたようす。まるで家族のような、ほほ笑ましい光景です。

一川目子ども教室は2003年にスタートしました。これは文部科学省の補助事業で、放課後や土曜日に「子どもの居場所」を提供する取り組みです。以前から生活会館で請け負っていた「移動図書館」をさらに充実させるため、一川目でも同事業を導入しました。地域の人が指導員になり、子どもたちと共に時間を過ごしています。

同事業は08年で終わりましたが、一川目子ども教室はその後も自主的に活動を続けています。

09年からは文化庁の「伝統文化子ども教室」の事業を活用し、大正琴の普及に力を入れていきます。子どもたちは「大正琴なんて」難しそう」と思っています。

した。しかし練習を重ねるうちに腕前はめきめきと上達。今ではさまざまなイベントに出演し、美しい音色を奏でます。

大正琴の練習が終わると、子どもたちは指導員と一緒におしゃべりの時間を楽しみます。お茶やお菓子を食べながら、楽しい会話が飛び交います。

指導員同士の調整役を務める浜田祐子さん(51)「一川目は「子どもたちの笑顔は何ものにも変えられない地域の宝物。子どもだけではなく、指導員にとっても安らぎの居場所になっているんです」とほほ笑みます。

長続きの秘けつは
「無理なくできる範囲で」

仕事や家事など、今は大人にとって忙しい時代です。核家族化も進み、子どもの思いや悩みをじっくりと聞いてあげられないことがあります。

一川目子ども教室の指導員たちは、子どもたちの相談に乗ることもあります。心の「もやもや」を吐き出させるだけで、子どもたちの表情が晴れ晴れすることもあるようです。

また、少子化時代の今は、年齢の違う子ども同士で遊ぶ機会が昔と比べ少なくなりました。

一歩一歩。できる範囲で地域の子どもたちに愛情をそそぎたい。

しかしこの教室では、年上の子どもが年下の面倒をよく見ています。時には高校生や中学生も来ます。

「ここはこうすればいいよ」
「ちゃんと人前ではしつかりしなきゃいけないよ」
まるできょうだいのような会話が教室に響きます。

教室は子どもたちだけの居場所ではありません。面倒を見る指導員にとっても、この場所は大切な居場所です。やりがいを感じる場。子どもたちと遊ぶときも、お茶を飲んでいるときも、いつでも会話が途絶えません。さながら「地域のサロン」のようです。

「子ども教室は子どもたちの自主性を育む場ですが、地域の大人の生きがいの場でもあるんです。無理なく一歩一歩、できる範囲で地域の子どもたちに愛情をそそいでいきたいです」

最近では指導員の高齢化を心配する浜田さんですが、教室へ寄せる思いは強まる一方。まなざしは常に前を向いています。

着実に一歩ずつ前へ進み、子どもや地域の成長を願う一川目子ども教室。まさに「歩兵」のような取り組みと言えます。

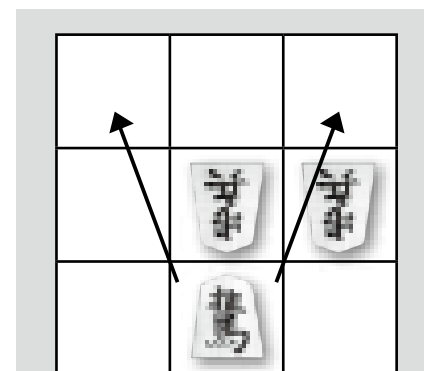
前へ前へ、そしていつかは大きく成長するように—



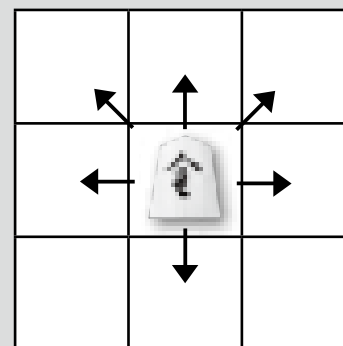
- 1 「地域の子どもたちが安心できる居場所にしたい」。一川目子ども教室への熱い思いを語る浜田さん
- 2 川口維郁奈さん(甲洋小2年)は「ここに来るのが楽しみ」とにっこり。子どもたちの笑顔はいつの時代も「宝物」
- 3 全国将棋まつりで自慢の大正琴を披露。最近では発表会のほか、老人施設への慰問などでも活躍
- 4 教室にはたくさんの本が並ぶ。移動図書館時代の名残り



おいらせが誇る冬の名物「ホッキガイ」の漁は 12 月から解禁する。百石漁港付近の漁場は、太平洋の荒波と奥入瀬川が運ぶ栄養分が交じり合う最高の漁場

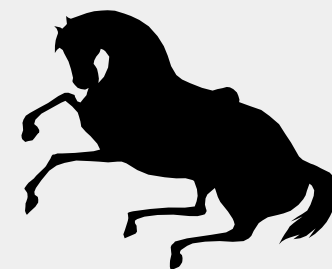


▲桂馬の進み方は変則的。前 2 マス、横 1 マス分だけ進む。前にほかの駒があっても、飛び越えられる。



▲相手陣内に入ると裏返し、「金将」と同様に進むことができる。

Section
3



桂馬

Keima

壁を乗り越え前へ進む。

「桂馬」はほかの駒とは違う特徴を持っています。変則的なマス目で前へ進み、しかも前にほかの駒があっても飛び越えられます。「高い壁を乗り越え前へ進み、局面を打開する」— 半世紀にもわたる長い長い年月をかけ、漁業者たちがようやく手にした百石漁港。流通が変わる漁港の姿を、桂馬になぞらえます。

明。2000年、漁港整備がようやく始まりました。しかし、海と河川の水が絡み合ってつくり出される複雑な波は、工事の障害になりました。苦難を乗り越え、ようやく08年12月、百石漁港は暫定開始にこぎつけたのです。

百石漁港の開港によって、漁業者の作業効率は大きく変わりました。ほかの漁港を使っていたときと比べて、燃料費は3分の1以下で済みます。

組合の平野政儀^{まさよし}参事は「今年度には競り売りができる荷さばき施設を整備したい」と張り切っています。長年の夢だった漁港は、町の漁業だけでなく、観光や流通など、ほかの産業にも追い風になる可能性を秘めています。モノだけでなく、人や情報が行き交う「地域の*ハブ港」としての役割が期待されています。

荒波や資金難など、目の前にそびえる大きな壁を乗り越え、前へと進み始めた百石漁港—桂馬のように、新たな局面を打開し、未来を切り開く可能性を秘めた存在です。

旧百石漁港は1952年、奥入瀬川河口付近に設置されました。町の漁業を支える港として、大きな期待が寄せられていました。しかし、荒波の複雑な流れによって、港に大量の砂が流入しました。やがてそれは、船を泊めることさえできないほど堆積してしまいました。

漁業者は八戸市や三沢市の漁港を拠点にした。しかし、漁場から遠いため、時間的にも経済的にも多くの負担を強いられました。当然、水揚げした水産物は「八戸産」とか「三沢産」になっってしまうのです。

「何とか漁港を整備してほしい」

漁業者は立ち上がり、組合や町へ、何度も何度もその思いを陳情しました。しかし、漁港整備には多額の費用がかかるため、国や県はなかなか首を縦には振ってくれません。それでも、あきらめずに陳情を続けました。

96年、思いはついに国を動かしました。国は「前向きに検討する」と明言。町は早速、議会や漁業者に説

明。2000年、漁港整備がようやく始まりました。しかし、海と河川の水が絡み合ってつくり出される複雑な波は、工事の障害になりました。苦難を乗り越え、ようやく08年12月、百石漁港は暫定開始にこぎつけたのです。

百石漁港の開港によって、漁業者の作業効率は大きく変わりました。ほかの漁港を使っていたときと比べて、燃料費は3分の1以下で済みます。

組合の平野政儀^{まさよし}参事は「今年度には競り売りができる荷さばき施設を整備したい」と張り切っています。長年の夢だった漁港は、町の漁業だけでなく、観光や流通など、ほかの産業にも追い風になる可能性を秘めています。モノだけでなく、人や情報が行き交う「地域の*ハブ港」としての役割が期待されています。

荒波や資金難など、目の前にそびえる大きな壁を乗り越え、前へと進み始めた百石漁港—桂馬のように、新たな局面を打開し、未来を切り開く可能性を秘めた存在です。

*ハブ港●輸送の中継地点になり、経済や人、情報などが行き交う港のこと

平野政儀 参事

百石町漁業協同組合



Hirano Masayoshi

百石漁港を利用できるようになり、漁業者の作業効率は大幅に上がりました。これまで八戸や三沢から出航していた船の多くが百石漁港を利用するようになり、漁場までの移動時間は大幅に短縮されました。大変助かっています。今年度には荷さばき施設の

建設も予定されています。仲買人へ売るだけでなく、地域の皆さんにも新鮮なサケやホッキガイを手ごろな値段で提供できるような仕組みをつくりたいと考えています。一日も早く、地域の皆さんに愛される百石漁港の完成を願っています。

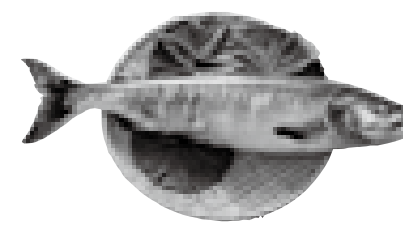
Voice

百石漁港で水揚げされる主な水産物



ホッキガイ

おいらせの「冬の風物詩」。百石漁港付近は奥入瀬川から運ばれる豊富な栄養により、ホッキガイのえさになるプランクトンが多いため、格好の漁場として知られる。肉厚の身は刺身はもちろん、どんな料理にしてもうまい。年間の漁獲高は約8千万円に上る。



サケ

漁獲高は年間1億5千万円にも上る。町の漁業を支える主力の水産物。サケ漁は秋から本格的に始まる。



ヒラメ

白身の高級魚として珍重されている。海底がきれいな砂地の百石漁港付近で、カレイと共に水揚げされる。漁獲高は年間1,500万円ほど。

合併の効果を数字で読み取る

町は昨年「合併検証アンケート」を実施し、850人から回答を得ました。43の設問の中から、特に「良くなった」「悪くなった」と評価された項目を取り上げます。詳しいことは資料「数字でみた合併後の姿」にまとめています。気軽に問い合わせてください。

●特に「良くなった」と感じる施策や取り組み

	良くなった	悪くなった	変わらない	分らない
①防災	282	16	334	218
□防災行政無線が付いた、防災訓練が実施されている—など				
②広報・HP	209	49	282	310
□広報紙の内容が充実した、ホームページが見やすい—など				
③職員あいさつ	207	54	338	251
□職員が先にあいさつする、あいさつが良くなった—など				
④窓口サービス	201	75	391	183
□笑顔、親切、丁寧な対応で接してくれる—など				
⑤上下水道	178	55	453	164
□上下水道が整備され、快適で清潔になった—など				

●特に「悪くなった」と感じる施策や取り組み

	良くなった	悪くなった	変わらない	分らない
①除雪	53	232	433	132
■対応が遅い、もっと丁寧に除雪してほしい—など				
②雇用	18	213	244	375
■不景気で失業した、地元雇用対策や誘致企業対策を望む—など				
③成人健診	95	140	349	266
■健診の回数が減った、婦人科健診の基準が高くなった—など				
④商業サービス	37	108	283	422
■百石地区の商店街の活気がなくなった—など				
⑤道路整備	148	99	437	166
■要望箇所が未整備、通学路の安全対策を講じてほしい—など				

企画課 ☎ 0178 56 4701



写真上▲ 09年11月に開かれた総合防災訓練で、パケツリレーの訓練に臨む町民。町ぐるみの防災訓練実施や防災行政無線全戸設置など、合併後は防災体制の確立に力を入れた。

写真右▶ 09年10月、イオンモール下田で開かれた「秋祭り山車合同運行」。異なる歴史や伝統を持つ百石まつり、下田まつりが融合した。今年も10月2日に開催される。

写真下▼「合併後、除雪体制が悪くなった」という声は多く寄せられる。合併により除雪作業範囲が拡大した上、不景気などによる除雪機械の減少が大きな原因と考えられる。



態の違いが目立ちました。中には「合併前のほうが良かったのに」という声が寄せられることもありました。

町は旧町の良い部分を参考にし、試行錯誤しながらまちづくりを進めてきました。

県内でも珍しい人口増加の町、活力あふれる町だと注目されました。「奥入瀬」という全国的なブランドに支えられた町の名は、町外の人からもすんなりと記憶してもらえました。

08年には▼町民、議会、行政による協働のまちづくりを目指す「自治基本条例」▼新町の指針「総合計画」—などを策定。まちづくりのしくみを整えました。

本町が誕生してから4年余りが経ちました。今は多くの人が「おいらせ」という名に親しみを持てるようになりました。文化や風習は互いに刺激し合いながら、調和し合いながら、まちづくりの舞台へと向き始めています。

「合併」という手段で足腰の強いまちづくり

市町村合併は、それまであった自治体を大きく変える

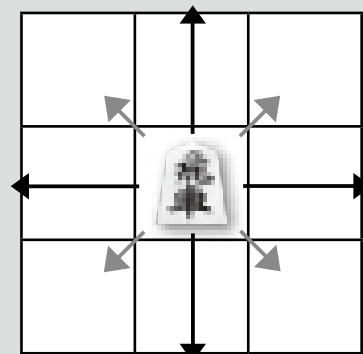
角飛車行

Section 4

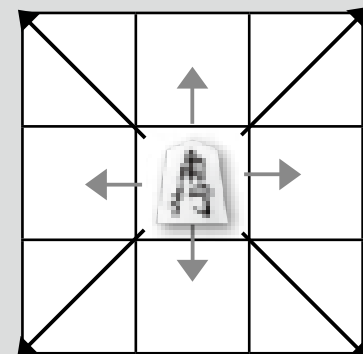
Kakugyo

Hisha

一気に突き進む「攻撃の要」。



▲飛車はさえぎるものがなければ前後左右、どこまでも直進できる。成れば「竜王」になり、前後左右の斜めの動き（1マス）が加わる。



▲角行はさえぎるものがなければ前後左右の斜め、どこまでも直進できる。成れば「竜馬」になり、前後左右直進の動き（1マス）が加わる。

「飛車」「角行」はさえぎるものがなければ、どこまでも突き進むことができる駒です。攻撃の要として、多くの駒を取ることができます。しかし飛車・角行は決して「主役」ではありません。あくまで勝利を手繰り寄せるための「手段」です。「輝かしい未来のため幸せなまちをつくりたい」—市町村合併という大きな事業に例えてみます。

互いの風習は調和し新たな舞台へと進む

「合併するのか、それとも単独でいくのか」—

国内の多くの自治体が合併に揺れた06年—わたしたちの町は百石町と下田町が合併し「おいらせ町」として歩んでいくことを決断しました。

合併当初は旧町の異なる歴史や文化、さまざまな活動形

出来事です。

しかし合併そのものは目的ではありません。合併することで自治体の▼財政力▼自主性・自立性▼人的基盤▼などをより高めることを狙う、一つの手段です。

本町は合併後、役割分担に基づく「自治」の推進に力を入れてきました。その効果は今、次第に形に現れています。

▼自主防災組織の結成▼敬老会など地域イベントの自主開催▼ごみ減量の取り組み▼自主的な道路整備—などが挙げられます。

これらの取り組みは行政だけ、住民だけでできるものではありません。互いに役割を分担しながら、力を合わせて実現へ向けていくものです。

合併は、あくまで「幸せで足腰の強いまち」をつくるための手段。正しい方法で停滞から一気に飛躍させることもできれば、その逆につながることもあります。

「幸せで強いまちづくりのため、一気に突き進む」—将棋に例えるならば飛車や角行のような市町村合併。本町は「幸せで力強いまち」を目指し、正しい方法で駒を動かし始めています。

みんなの「一手」がおいらせの未来をつくる。

古代インドから中国や東南アジアを経て伝えられた「将棋」は、日本人の精神や風習を取り込みながら、独自のゲームとして花開きました。

「礼に始まり礼に終わる」「昨日の敵は今日の友」「負けは水に流す」—など、日本人の思想が将棋には凝縮されています。千年以上も前から親しまれた将棋ですが、その精神は今を生きるわたしたちにとっても、心にとどめておきたい教えです。

大山康晴名人はこのおいらせをこよなく愛し、言葉を残してくれました。

「一時の栄光を求めることより長く続けることが大切」

「将棋は相手があつてこそ成り立つ」

「人が真似できない芸を持つことが一流の条件である」

決して将棋だけでなく、人間としての生き方やまちづくりの手法にもつながる、そんな言葉です。

市町村合併が進み、日本国内の自治体は現在 1,727 まで減りました。それぞれのまちが、地域という「将棋盤」の上で、さまざまな「駒」を組み合わせ、まちの幸せへ「王手」をかけようとしています。

わたしたちの町にも、おいらせならではの持ち駒がたくさんあります。誇りを持てる駒がたくさんあります。その駒を上手に組み合わせて、町の幸せを実現していくことは、今のわたしたちに求められる役割なのではないでしょうか。そう、輝かしい未来を担う子どもや孫たちのために—。

駒の一手を指すのは、行政だけではできません。町民だけでも困難が伴うものもあります。互いに役割を分担しながら、未来の子どもたちが幸せと誇りを実感できるまちをつくりたいものです。

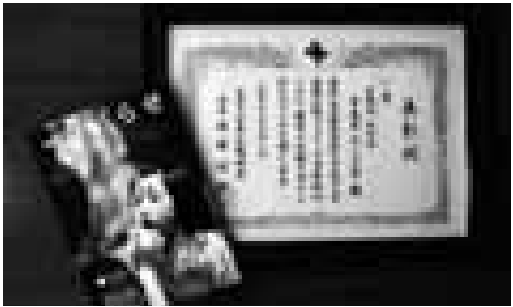
合併を経て「おいらせ」という響きを持つことができたわたしたちの町—。まちづくりはこれから本番です。慎重に、そして大胆に駒を進めていきましょう。

その駒の一手を指すのは、みんな一人一人です。

特集◎おいらせの未来へ「王手」 おわり

▲飯田 巧 五段（左）と櫻井飛嘉四段の対局は終盤を迎えた。張り詰めた空気の中、観客はかたずを飲んで対局を見守る

町村の部で1席に入選 「全国広報コンクール」表彰式



日本広報協会主催の「平成 22 年度全国広報コンクール」表彰式は9月2日、奈良市で開かれ、広報おいらせは広報紙の部で町村1席に入選。本町初めての受賞になりました。本紙は▶町民が主役になれる紙面▶課題を考え合える特集▶臨場感あふれる写真などに重点を置いて編集しています。今回の受賞は、本町の歴史や文化、町民一人一人の活動が、紙面を通じて評価されたものです。これからも「郷土・おいらせならでは」の広報紙作りを目指します。

◀受賞作品は 2009 年 11 月号。秋祭りにかける熱い思いを特集した

▶▶▶ Sep.02-2010

郷土の誇りと共に力走した 第 18 回青森県民駅伝競走大会



第 18 回青森県民駅伝競走大会は9月5日、青森市で開かれ、県内 40 市町村の選手団が出場しました。強い日差しが照りつける過酷な条件の中、本町の選手たちは懸命に走り抜き、たすきをつなぎました。結果は総合 21 位（町の部 11 位）と入賞には届きませんでしたが、走り終えた選手（みづあ）の表情はさわやかでした。沢頭光雄監督＝阿光坊＝は「来年はさらに上の順位を狙いたい」と決意を新たにしていました。

◀「来年は入賞を狙いたい」。大会に出場した選手たち。

▶▶▶ Sep.05-2010

秋まつりの山車台車を新調 「百石まつり」大工町山車組



百石まつりは9月18日から開かれます。出演する山車組は、毎晩遅い時間まで製作作業に汗を流しています。大正時代から自作の山車で参加する大工町町内会は、今年宝くじ助成金（のりたか）を利用し、新しい台車を購入しました。代表の村杉徳孝さんは「台車が新しくなり、やる気が高まっている。祭りが始まるのが待ち遠しい」とにっこり。同事業は町企画課（☎ 0178 ☎ 4701）が窓口です。相談は随時対応しています。気軽に問い合わせてください。

◀山車製作も大詰めを迎えた。台座を慎重に調整する村杉さん（右）

▶▶▶ Sep.10-2010

熱戦の末見事優勝を勝ち取る 町ソフトテニス協会町長杯



町ソフトテニス協会主催の町長杯は9月12日、いちょう公園テニスコートで開かれ、県内外から男子 15 チーム、女子 27 チームが参加しました。勝利を目指し、どのチームも白熱した試合を展開しました。女子小学生の部では本町スポーツ少年団の堀川美沙希（百石小6年）・木村葉月（同）ペアが見事優勝しました。堀川・木村ペアは8月に千葉県で開かれた全国大会でも3位入賞という実力者たち。今後の活躍が期待されます。

◀厳しい戦いを制した堀川さん（左）、木村さん。優勝杯を手になっこり

▶▶▶ Sep.12-2010

自主・自立を目指し前進 地域づくり協議会地区別説明会



「地域づくり協議会地区別説明会」は▶みなくる館（8月4日）▶一川目地区生活会館（10日）▶本村地区伝承館（17日）▶中央公民館（20日）▶北公民館（24日）▶古間木山集会所（26日）一の6か所で開かれました。同協議会は町内会単独では解決できない課題などを、互いに協力しながら検討、改善していくものです。一川目地区の説明会では「海岸清掃など幅広い活動ができるのではないか」など、活発に意見が交換されました。

◀協議会の内容説明に耳を傾ける参加者（一川目地区生活会館）

▶▶▶ Aug.10-2010

読み聞かせなどを楽しむ 図書館祭りは大盛況



町教育委員会主催の「図書館祭り」は8月21日、22日の両日、町立図書館で開かれ、子どもたちが琴の発表や読み聞かせなどを楽しみました。この催しは同日開かれた「全国将棋祭り」の併催行事。たくさん子どもたちに、もっと図書に親しんでほしいと願いを込めて開催されています。矢崎ゆりさん＝住吉＝は手作りの紙芝居で読み聞かせ。子どもたちは目を輝かせて話に聞き入りました。

◀矢崎さん（左）のお話に聞き入る子どもたち

▶▶▶ Aug.21-2010

地域みんなで敬老を祝う 二川目地区で地区別敬老会開催



二川目町内会（山田勝夫会長）主催の敬老会は8月22日、二川目地区生活会館で開かれました。75歳以上の高齢者約 50 人が参加し、親睦を深めました。これは従来実施されていた町全体の敬老会を、それぞれの地区で自主的に開催するもの。今年度から試験的に委託実施され、15 町内会 11 地区が開催を予定しています。竹ヶ原アサさん（83）は「参加者みんなが友人なので、楽しくおしゃべりできました」と笑顔でした。

◀竹ヶ原アサさん（左）と岩崎シナさん（右）はお茶で乾杯

▶▶▶ Aug.22-2010

町全体で長寿・健康を祝福 町民交流センターで町敬老会



町敬老会は9月2日、町民交流センターで開かれ、町内に住む 75 歳以上の高齢者と関係者ら約 700 人が出席し、健康・長寿を祝いました。対象者は昭和 11 年 3 月 31 日までに生まれた 2,555 人。成田町長は「まだまだ皆さんは現役。これからも健康に気をつけてください」とあいさつしました。藤ヶ森サンさん（100）＝藤ヶ森＝は「顕彰状をいただいてうれしい。これからも長生きしたい」と笑顔でした。

◀「いつまでも長生きしてね」。家族の祝福にサンさん（中央）はにっこり

▶▶▶ Sep.02-2010

やめてください 迷惑な野焼き

野焼きとは、家庭や事業所などで発生したごみを野外で焼くことです。ドラム缶や簡易な焼却炉を使った場合も、これにあたります。

野焼きは法律で禁止されています。違反した場合▼5年以下の懲役▼または1千万円以下の罰金―など、重い罰を受ける可能性があります。

禁止の理由はさまざま。もともと大きな理由は「人体への悪影響」。煙や粉じんには有毒物質が含まれます。中にはがんを引き起こす物質もあります。



Photo_Jomon Noyaki Festival 2010 -Fujisawa,Iwate-

家庭などのごみを焼く「野焼き」は法律で禁止されています。

野焼きで発生する黒い煙やにおいは多くの有毒物質を含む危険なもの。絶対に野焼きはしないでください。

みんなの生活と環境を守るために―

自然環境にも悪影響を与えます。大気汚染や地球温暖化を引き起こすだけでなく、火災などの原因にもなります。

野焼きのために困っている人々がたくさんいます。悩みの声が町に寄せられます。

みんなの快適な生活を守るために―

かけがえのない自然を子どもたちに引き継ぐために―

周りに迷惑をかける野焼きは絶対にやめましょう。

●問い合わせ 環境保健課
☎0178-564218

野焼きの例外になるものは何か？

次のものは例外ですが、消防署へ届け出が必要です。苦情などがある場合、確認や指導をします。

- 田畑から発生した刈り草など、農林漁業を営む上でやむを得ず発生するもの
- キャンプファイヤーやどんと焼き―など、風習上、宗教上の行事やイベントで実施するもの
- 落ち葉焚きなど小規模で煙の影響が比較的小さいと思われるもの

焼却炉でごみを燃やせないのか？

法律の基準を満たす焼却炉でなければ、ごみを燃やすことはできません。

- 外気に触れず、800℃以上の高温でごみを燃やせるもの
- 空気の通り道が確保されているもの
- 定量のごみを燃焼室に入れられるもの
- 燃焼室内に温度計や助燃装置が付けられているもの

野焼きで発生する有毒物質は？

野焼きで発生する煙やすすには、たくさんの有毒物質が含まれています。その多くは人体や環境に悪影響を及ぼすものばかりです。

- 粉じん―せきや喘息などを引き起こす
- 二酸化炭素（CO₂）―地球温暖化を促進する
- 一酸化炭素（CO）―人体に悪影響を及ぼす
- ダイオキシン類―塩素を含んだ化合物。非常に強い毒性を持つ発がん性物質のひとつ

主な苦情はどのようなものか？

最近町へ寄せられる苦情は次のようなものです。

- 家の近くで農業者がビニールを燃やしている。煙のせいで洗濯物がひどいにおいになる。
- 近所でごみを燃やしている。煙が家の中に入ってくる。暑いのに窓も開けられない。
- 車で走行中、畑を通りかかると農業者が草を燃やしていた。激しい煙のおかげで前方が見えず、交通事故を起こしそうになった。

イヌはわたしたちにとって身近な動物。互いに信頼できるパートナーとして、共にいつまでも幸せに過ごしたい―イヌの登録や予防接種を受けることは、飼い主として最低限のマナーです。必ず受けるようにしましょう。



生後3カ月以上の飼いイヌは、登録と年1回の狂犬病予防接種が必要です。登録だけでも受け付けます。

●料金 1頭あたり3千円
＊すでに登録されているイヌの飼い主へ、はがきを送付します。接種を受けるときは、はがきを持参してください。

＊新規登録をする場合は、注射料金のほかに3千円の料金がかかります。

▽10月15日（金）までにはがきが届かない場合は、環境保健課へ問い合わせてください。

▽接種から1年を経過していない場合は、今回の接種を受ける必要はありません。

●自宅訪問 自宅訪問を希望する人は、10月20日（土）までに環境保健課へ連絡してください。集合注射終了後に訪問します。注射料金のほか、千円の料金がかかります。

●問い合わせ 環境保健課
☎0178-564218

狂犬病予防接種の実施日時と会場

8:00	苗振谷地区生活会館	8:00	木崎集会所
8:10	秋堂地区コミュニティーセンター	8:10	染屋集会所
8:20	三田会館	8:20	相撲茶屋月見亭前（染屋）
8:30	三本木ふれあい館	8:30	中野平集会所
8:40	（南）北都工業赤坂資材置き場前	8:45	豊栄地区コミュニティーセンター
8:55	本村地区コミュニティーセンター伝承館	9:00	竹ヶ原組前（二川目）
9:05	新敷集会所	9:10	百石第3分団屯所前（二川目）
9:15	洗平地区農業構造改善センター	9:20	甲洋小学校職員駐車場
9:25	錦ヶ丘集会所	9:30	石田商店前（一川目）
9:35	阿光坊農事集会所	9:40	一川目地区生活会館
9:45	木内々地区コミュニティーセンター	9:50	百石第7分団屯所前（深沢）
10:05	向山駅西口	10:00	洋光台地区コミュニティーセンター
10:15	豊原集会所	10:15	よし食堂前（黒坂）
10:25	北公民館	10:25	いきいき館
10:45	古間木山集会所	10:40	日福商店前（日ヶ久保）
11:00	鶺久保地区農業構造改善センター	10:50	明神山地区コミュニティー防災センター
11:10	木ノ下ふれあい館	11:00	横道地区生活会館
11:25	木崎野荘前（苔米地）	11:10	川口地区コミュニティーセンター
11:35	曙集会所	11:20	堀切川地区コミュニティーセンター
11:45	山内商店前（間木）	11:30	藤ヶ森地区生活会館
11:55	役場本庁舎前	11:45	百石第1分団屯所前（肴町）
		11:55	役場分庁舎

＊当日の混み具合により、時間は変わることがあります

イヌの登録と 狂犬病予防接種

「日本脳炎の定期予防接種」は国の通知により今年4月1日から再開しています。国の方針に沿い、町は3歳の誕生日を迎えた人に個別通知し、接種を勧めています。しかし予防接種の対象年齢は「生後6カ月から7歳6カ月未満（標準的な接種年齢は3歳）」とされています。4歳以上の接種希望者は、各自で接種を進めてください。

い。町内の予防接種委託医療機関は次のとおり。予約票は各機関に備え付けています。▼17年度からの接種勧奨中止により接種機会を逃した人▼9歳から13歳未満（第2期）の追加接種者への対応は、現在国で検討中。通知が届き次第お知らせします。

日本脳炎の予防接種委託医療機関	
国保おいらせ病院	☎ 0178 ② 3111
石田温泉病院	☎ 0178 ② 3611
下田診療所	☎ 0178 ⑥ 3116
この医院	☎ 0178 ⑥ 8066



ポイ捨てゼロキャンペーン

もうすぐ東北新幹線全線開業！

来県者の皆さんを真心でおもてなし

東北新幹線は12月4日、新青森までの全線が開業。来県する観光客を「真心で迎えるおもてなし」の気持ち大切です。

このほど全県的な取り組みとして「もうすぐ東北新幹線開業！ポイ捨てゼロキャンペーン」を実施。「ポイ捨ては絶対しない、させない」気持ちを持ち、進んで環境美化に努めましょう。

町は環境美化条例でごみの回収などを支援。「いきいきランラン美化賞」の顕彰も実施しています。詳しいことは気軽に問い合わせてください。

☎ 環境保健課 ☎ 0178 ⑥ 4218

図書館／新着図書

Oirase new-book's information

図書館おすすめの本を紹介します。



終わらざる夏（上・下） 浅田次郎 著

愛する妻と息子とアメリカに移住することを夢見ていた片岡直哉。彼の手元に赤紙が届いた。召集先は千島列島の孤島・占守島だった。北の美しい島で、あの夏何が起こったのか。 [町立図書館]



バイバイ、ブラックバード 伊坂幸太郎 著

「ゆうびん小説」として届けられていた第5章までに加え、新たに第6章を書き下ろして単行本化。太宰治の未完の絶筆「グッド・バイ」から創造を膨らませてつくった、まったく新しい物語。 [町立図書館]



銀狼王 熊谷達也 著

幻のオオカミ「銀狼王」をしとめようと山へ分け入る老獵師。雪舞う大自然の中で対峙した彼らの闘いの行方は。獣と人間の絆を超えた魂と魂の激突を描いたこん身の傑作長編小説。 [町立図書館]



俺俺 星野智幸 著

ある男の携帯電話を手に入れてしまった男は、成り行きで「オレオレ詐欺」をしてしまった。そして男は気付いたら「別の俺」になっていた。人間の信頼関係を読者に問いかける問題作。 [町立図書館]

ほかにも新着を取りそろえています

■図書

私の優しくない先輩（日曜日）／祈る時はいつもひとり④⑤（白川道）／4444（古川日出男）／永遠の0（百田尚樹）／ラットマン（道尾秀介）／ソウルケイジ（菅田哲也）／ズルい言葉（酒井順子）／荒俣宏・高橋克彦の岩手ふしぎ旅（荒俣宏）／老いのかたち（黒井千次）／本当の保険の選び方（都倉健太）ほか

■DVD

アバター／アフガン零年／城下町に行く④⑤／カールじいさんの空飛ぶ家／シャーロットのおくりものほか

図書館の行事

Oirase-library event information

■本展示

読みごたえのある長編小説から気軽に読める短編集やエッセイなどを展示（読書週間にちなんで）

■読み聞かせ会

10月9日④、23日④ 14時から

■幼児のための読み聞かせ＆布絵本で遊ぶ会

10月21日⑥ 10時半から

■10月の休館日

4日④、12日④、18日④、25日④

☎ 町立図書館 ☎ 0178 ② 3900

おいらせアーカイブス File_032

[アーカイブス②「書庫」「保存記録」の意味です]



こめびつ

米櫃

[民具ふれあい館蔵]

穀物の蓄えを見ながら来年の収穫までの暮らしの目安を立てた。米は収穫した後、籾のまま刈り入れ、必要に応じて精白し、米櫃に移した。どこの家でも涼しい台所やナベ部屋に置いた。米櫃はネズミに穴を空けられないように厚板で頑丈に作った。蓋は半分に分かれ、片方ずつ開くように、あるいは半分を釘で固定した。家族構成によって一斗、二斗、四斗、五斗入れなどの大きさが

あった。夏になると穀物に虫が付いた。米を庭に広げ、天日に干してコメ虫（穀象虫・コクゾウムシ）を追いつき、米櫃も蓋を外して日光消毒をした。穀物、味噌、漬物などの蓄えを、一年を通して満遍なく食べられるように配慮するのが主婦の役割であった。そこにはその家の生活の漂っていた。 [町文化財保護審議会委員 櫻庭俊美]

—残り18区画。定住促進助成金額がアップ—

洋光台団地現地案内所を開設

あこがれのマイホーム建築は確かな土地選びから。洋光台団地は上下水道完備。現在残りは18区画です。興味のある人は気軽に案内所へ足を運んでください。

●日時 10月10日④ 10～15時

●場所 いちよう公園体育館前特設テント

●案内所でのPR内容

- 定住促進助成金制度（助成額引き上げました）
- 購入者を紹介した人へ10万円の報奨金贈呈
- アンケートに回答してもらった人の中から、抽選で町特産品をプレゼント

☎ 企画課 ☎ 0178 ⑥ 4701

For your happiness

COURSE 公民館講座

☎ 生涯学習課 ☎ 0178 ⑥ 4276

公民館講座は楽しみながらスキルアップできる講座です。受講料は無料。気軽に申し込んでください。

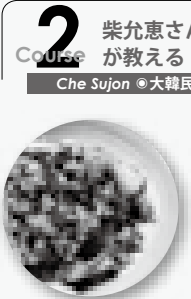


1 YOUさん Course が教える

YOU ●インド中央政府公認のヨガ指導者。本場のヨガを楽しんで

ヨガ教室 ▶▶▶ 東公民館

11月5日④、12日④、19日④、26日④ 18時～19時
町民優先 先着20人
持ち物—ヨガマット（バスタオル可）、飲み物
申込期限—10月20日④まで



2 柴允恵さん Course が教える

Che Sujon ●大韓民国出身。楽しみながら本場韓国の料理法を伝授

韓 国料理教室 ▶▶▶ いきいき館

11月2日④、4日④、9日④ 9時～13時
町民優先 それぞれ先着20人
持ち物—エプロン、三角巾、大きめのタッパー3個
申込期限—10月20日④まで

体育協会加盟団体

Oirase Sports Association

File 3

ソフトテニス協会

（小向勝利会長、会員数46人）



ソフトテニス協会は毎月曜、土曜の19時から21時まで練習しています。練習場所はいちよう公園テニスコートやいちよう公園体育館です。

これまで県民体育大会や郡総合体育大会に出場。町長杯選手権大会など主催事業も開いています。

協会は新会員を募集しています。楽しく練習し、さまざまな大会に出場してみませんか。

●問い合わせ ソフトテニス協会事務局
小向・小柴（おいらせ広域シルバー人材センター内）
☎ 0178 ② 3177

Health-information

2年に1度は
がん検診
を受けてください

大切な「あなたの命」を守るために—

子宮がん、乳がんの検診が始まります。対象者は忘れず受診してください。

●対象（23年3月31日現在の年齢）

○子宮がん健診／20歳以上で偶数年齢の女性

○乳がん検診／40歳以上で偶数年齢の女性

●それぞれのがんの特徴

○子宮がん／30～40歳代の人に多く見られます。最近では20歳代での増加も目立ってきています。

○乳がん／30歳代から増加。50歳前後でピークを迎える傾向にあります。

●早期発見が大切

いずれのがんも、初期症状はほとんどありません。2年に1度の検診を忘れずに受けましょう。

●がん検診

今年度は下記のとおり実施。申し込みは随時受け付けています。気軽に問い合わせてください。

いきいき館

10月27日☎
10月28日☎
10月29日☎

北公民館

12月2日☎
12月3日☎

老人福祉センター

12月9日☎
12月10日☎

*上記3会場の受付時間は、いずれも11時半から13時半までです。

国保おいらせ病院

乳がん

八戸市内指定病院

子宮がん

八戸西健診プラザ

子宮・乳がん

*8月から1月まで検診を実施します。病院により受診の条件などに違いがあります。詳しいことは気軽に問い合わせてください。

☎環境保健課 ☎0178 ☎4218

北公民館文化祭は
10月30・31日に開催

園生涯学習課
☎0178 ☎4276

●日時

10月30日☎、31日☎

⑨ 9時～17時（31日は15時半まで）

●会場

北公民館

●イベントの内容

①各種サークルの展示

②舞台部門発表

③お茶会

④食堂や各種販売

ほか

園生涯学習課
☎0178 ☎4276

子育て支援センターの
サークルを紹介

Let's enjoy
Hobby・Event・Experience
activity...

場 所

日 時

行事内容

三 田 保育園
☎0178
56-2008

10/5☎

10:00～11:00

手作りおもちゃで遊ぼう（みらい館）

10/6☎

10:00～11:00

手作りおもちゃで遊ぼう（ひまわり館）

10/7☎

10:00～12:00

体験保育（2歳クラス）

10/12☎

10:00～11:30

よちよちひろば（手作りおもちゃ）

10/13☎

10:00～12:00

体験保育（1歳クラス）

10/14☎

10:00～12:00

体験保育（0歳クラス）

10/26☎

10:00～11:00

親子クラブ（リンゴ狩り）

10/28☎

10:00～12:00

ハンドメイドクラブ

10/1☎、8☎、15☎、29☎

10:00～12:00

たんぽぽクラブ
※詳細はたんぽぽ通信をご覧ください

10/8☎

10:00～11:30

親子製作

10/12☎

10:00～11:30

体験保育

10/19☎

10:30～11:30

日本舞踊と親しみましょう（みらい館）

10/21☎

10:00～11:30

木の実を拾いましょう

10/23☎、24☎

9:00～16:00

生涯学習フェスティバル（交流センター）
（音楽・造形）

10/28☎

10:30～11:30

日本舞踊と親しみましょう（向山児童館）

10/8☎、29☎

10:30～11:00

歌・手あそび、読み聞かせ（木ノ下児童館）

10/9☎、16☎、30☎

15:00～18:00

キッズバレエ&リフレッシュ体操（有料）

10/9☎

10:00～11:30

保育体験

10/9☎

14:00～15:30

わくわくサークル（親子ふれあいあそび）

10/12☎、26☎

10:30～11:00

歌・手あそび、読み聞かせ（みらい館）

10/5☎

10:00～12:00

おしゃべりサロン

10/7☎

10:00～12:00

エクササイズ・給食体験

10/12☎

10:00～11:30

幸せなアロマ生活

10/13☎

10:30～11:30

青空キッズ「紙芝居おじさん」（中央公園）

10/14☎、21☎

10:00～12:00

はんど&はあと

10/19☎

10:00～12:00

焼き芋会

10/26☎

10:00～12:00

ヨガサークル

10/28☎

9:30～12:00

おいらせクロパ

10/29☎

10:30～11:30

マタニティほんわかルーム（離乳食の進め方）

※詳細はきらら通信をご覧ください

あゆみ保育園
☎0178
52-2206

相 談 日

各種相談窓口を開設
まずは悩みを相談して

●町民相談

●日時

10月13日☎

10時

●場所

中央公民館

●相談員

柏崎良子

●行政相談

秋の行政相談週間に合わせ、行政相談窓口を2会場に設けます。

●「東公民館会場」

●日時

10月20日☎

10時

●相談員

中村廣美

☎0178 ☎3848

「中央公民館会場」

●日時

10月20日☎

10時

●相談員

徳永幸雄

☎0178 ☎3850

●問い合わせ

企画課

☎0178 ☎4701

●心配ごと相談

●日時

10月6日☎

10時

●場所

いきいき館

●問い合わせ

町社会福祉協議会

☎0178 ☎7066

＊いずれの相談窓口も利用料は無料。気軽に利用してください。

自然環境

立ち木を伐採するには
届け出が必要です

園農林水産課
☎0178 ☎4279

「地域森林計画」の対象
になっている民有林の立ち
木を伐採する場合、伐採届
け（伐採及び伐採後の森林
届出書）が必要です。

●対象の確認

本計画の対
象森林かどうかは、町農
林水産課へ確認してくだ
さい。

●届出書の提出

立ち木を
伐採を始める日の30～90
日前まで

●森林面積

1haを超える

面積の森林を伐採するど
きは、県知事の許可が必
要になることがあります。

イベント

伝統漁法「地引網」で
海の恵みをいただこう

園観光協会（商工観光課内）
☎0178 ☎4703

地引網体験で新鮮なイワ
シやサケが狙えます。ベテ
ラン漁師の指導で初心者で
も安心。参加無料。天候に
より中止の場合もあります

●日時

10月10日☎

6時
半～9時

●会場

二川目海浜公園

「おいらせタウンホームページ」
ライターを募集します

Photo_Oirase Vegetable Sweets

おいらせ町の魅力を全国へ発信するた
めのホームページを新設します。

▶おいらせの風景▶おいしい食べ物▶
イベント▶身近でユニークな話題—など、
さまざまな情報を掲載します。自分のお
店のPRやイベント情報なども可。
文章や写真撮影が好きな人は、気軽に
問い合わせてください。

おいらせの魅力を掘り起こし、全国へ
その情報を発信しましょう。

■参加条件

①18歳以上の人

②インターネットに接続できる環境を
持ち、自分で情報を投稿できる人

*情報を投稿する方法が分からない人
には、事務局からアドバイスします。

■ホームページ開設時期

11月からの予定です。

■打ち合わせ

投稿する前に、希望者と事務局との間
で打ち合わせをします。詳しい内容は
後日連絡します。

園おいらせブランド推進協議会

☎0178 ☎2019

ファクス0178 ☎4268

<http://www.oirasebrand.com/>

ごみは夜出さず、収集日の朝8時までに出してください。ペットボトルのキャップやラベルははずしてください

町 内 会	有楽町／阿光坊／本村／新敷 錦ヶ丘／洗平	住吉町／若葉／青葉／緑ヶ丘 鶉久保／木ノ下／豊栄／豊原 向山／苦米地／洋光台／根岸 黒坂／深沢／一川目／二川目	鍋久保／三本木／三田／間木／曙／ 木内々／染屋／木崎／秋堂／中野平／ 苗振谷地／向坂／本町地区／くるみ団 地／藤ヶ森／いちよう団地／堀切川／ 川口／明神下／横道／日ヶ久保
燃えるごみ	毎週月・木曜日		毎週火・金曜日
燃えないごみ	10月22日☎	10月26日☎	10月25日☎
資 源 ご み	缶・プラスチック プラスチック	10月6日☎ 10月20日☎	紙 びん 10月13日☎ 10月27日☎
粗 大 ご み	10月8日☎・22日☎ ★有料予約制／1週間前までに申込みが必要です		

祝日も収集します

☎環境保健課 Tel 0178-56-4218

25

OIRASE ● 2010.10

OIRASE ● 2010.10

24

国民年金♥ガール

11月、日本年金機構からはがきが届きます

11月上旬

日本年金機構？
何の通知だろう！

あなたの疑問を解決！

国民年金ガール♥

それは…

社会保険料控除証明書

確定申告

年末調整

これらに使うのよ♥

大切に保管してください♥

教えておいらくん

— 保険料の控除証明書 —

国民年金保険料（社会保険料）控除証明書の額は、ひとつにまとめられるよ。例えば…



☎ 日本年金機構八戸年金事務所 ☎ 0178 ㉔ 1742
 町民課 ☎ 0178 ㉔ 2246

●手作りおもちゃ教室 詳しい内容は「子育て支援センター（25歳）」掲載

八戸市ファミリーサポートセンター「提供会員登録説明会」を開催

定住自立圏構想により、本町に住む人も八戸市ファミリーサポートセンター（以下「センター」）を利用できるようになります。12月開始を目指し、現在準備中。詳しい内容はあらためてお知らせします。

▼残業で保育園へ迎えに行くことができない▼ 買い物をしたが子どもを連れて行くのは難しいーなどの理由で子どもを預けたい人（「依頼会員」）がいます。センターはこれに協力できる人（「提供会員」）を募集。依頼会員に紹介します。提供会員には謝礼として利用料金（1時間あたり500円）が支払われます。都合が合わないときは断ることもできます。センターの講習会を受講すれば、特別な資格はいりません。▼子ども好きの人▼子育て

て経験を生かしたい人▼空いた時間を有効に使いたい人ーは、ぜひ提供会員として登録してください。登録希望者を対象に「提供会員登録説明会」を開催します。センター窓口へ来所しなくても、会場で登録することができます。

■提供会員登録説明会■

●日時 10月15日㊤ 10月12時

●場所 おいらせ町立中央公民館 講堂（2階）

●問い合わせ 八戸市ファミリーサポートセンター ☎ 0178 ㉔ 2750

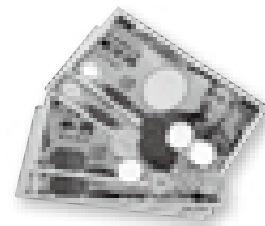
10月の納税相談日 ☎ 税務課 ☎ 0178-56-4704

税金に関する相談はもちろん、税金を納めることもできます。気軽に問い合わせてください。

	会 場	月 日	時 間
夜 間	本 庁 舎 (税 務 課)	10月 5日㊤	17:00-20:00
		10月 19日㊤	
	分 庁 舎 (分庁サービス課)	10月 12日㊤	
		10月 26日㊤	
休 日	本庁舎（税務課）	10月 3日㊤	8:30-17:00

■税金の納期限（○数字は期）

納期限日	税金の種類
11月 1日㊤	町・県民税③、国民健康保険税④、介護保険料④、後期高齢者医療保険料④



納め忘れをしないためにも、手間のかからない口座振替が便利です

募集します

おいらせ鮭まつりのスタッフを募集します

5回目を迎える「日本一のおいらせ鮭まつり」は本町最大のイベント。町内外から多くの来場客にぎわいます。ボランティアスタッフとして、イベントを盛り上げませんか。スタッフにはジャンパー



と昼食を準備。英会話ができる人は大歓迎です。

●日程 11月13日㊤、14日㊤の両日

●場所 しもだサーモンパーク（奥入瀬川河川敷）

●申込期限 10月22日㊤

●問い合わせ おいらせ鮭まつり実行委員会事務局（商工観光課内） ☎ 0178 ㉔ 4703

●出店条件 観光協会、商工会員を優先します。

① 町内に住み営業許可を持つ人。名義の貸し借りは不可

② 主催者が発行するスタッフ用昼食券に対応できる人

●申込方法 商工会備え付けの申込書で申し込んでください。この際、営業許可書の写しが必要です。

●出店者説明会 詳しい内容は受け付けで案内します。区画数を超える申し込みがあった場合、抽選で決定します。ご了承ください。

●問い合わせ 町商工会 ☎ 0178 ㉔ 2511

子育て

児童館・児童センター 開放日は遊びにおいて

●開放日と施設、電話番号

〔毎週火曜日〕 北部児童センター ☎ 0176 ㉔ 7080

〔毎週水曜日〕 南部児童センター ☎ 0178 ㉔ 2743

〔毎週木曜日〕 向山児童館 ☎ 0178 ㉔ 2327

〔毎週金曜日〕 木ノ下児童館 ☎ 0178 ㉔ 3442

●開放時間 10月12時

●持ち物 上履きの靴など

日本一安い葬儀社 有限会社 北浜葬儀センター

☐ バス・霊柩車・病院からの遺体運搬・運賃含め、総費用 30 万円
☐ 車代を含まなければ 20 万円から

お客様のご予算に合わせて葬儀料を決定。気軽にご相談ください。

おいらせ町二川目四丁目 73-1468 ☎ 0178-53-2614

＊高橋ひかる（慶一郎・葉見子） 緑ヶ丘 13人
 ＊北向奎斗（正樹・陽子） 木崎
 ＊松林佳那（圭介・かおり） 木ノ下
 ＊川崎環（昭如・亜希子） 黒坂
 ＊袴田姫央（憲司・真知子） 木崎
 ＊吉田凜（清志・亜希子） 二川目
 ＊シビリー匠（ジョセフ） 木ノ下
 ＊（ジェシー・ジョン・タ子） 木ノ下
 ＊櫛引祐乃（大展・望） 木ノ下
 ＊蛭名優心（宏寿・めぐみ） 青葉
 ＊麻田幸希（和広・智香子） 青葉
 ＊石原修平（修・麻里母） 青葉
 ＊中村朱里（次郎・江梨子） 洋光台
 ＊工藤颯介（範秋・美和子） 上新町

＊こんにちは赤ちゃん

戸籍の窓

8月に届け出し、掲載希望した人を載せています

●馬場健三 74歳 三本木
 ●小向松男 70歳 藤ヶ森
 ●澤頭金三郎 81歳 向山
 ●川島慎一郎 61歳 下新町
 ●花岸鉄男 80歳 二川目
 ●馬場良夫 65歳 三田
 ●佐々木菊蔵 75歳 一川目
 ●馬場秀明 73歳 三本木
 ●小向勇次郎 73歳 根岸
 ●渡部タミ 57歳 洋光台
 ●相坂トヲ 94歳 一川目
 ●高橋清春 45歳 一川目
 ●斉藤実 81歳 青葉
 ●小向ふじ 78歳 藤ヶ森

○お悔やみ申し上げます

♥結婚おめでとう
 吉田尚史 藤ヶ森 2組
 博多智美 八戸市
 鈴木祐幸 大工町
 久保奈津樹 八戸市

寄付ありがとうございます



▲東北電力三沢営業所から街灯用高圧ナトリウムランプ8個が町へ寄贈されました

▶柏会（柏崎教会長）から町奨学資金として現金10万円が寄付されました

まちの人口
(9月1日現在)

人口 前月比	
男	12,196 ↑ 10
女	12,941 ↑ 14
計	25,137 ↑ 24
世帯	9,328 ↑ 13

●名久井吉太郎
●西館忠一

84歳 75歳

木ノ下 苦米地

編集後記

▼「王手をかける」「詰めが甘い」「駒を進める」「局面を打開する」……など、将棋用語は勝敗を分ける場面で使われています。自然と日本語の中に溶け込んでいたのだなと、あらためて感じました▼わたしが将棋を覚えたのは、小学校3年生のころでした。大山名人が執筆した入門書を読み、駒の動かし方を覚え、将棋を指すと「背筋を伸ばしなさい」「音が鳴るように駒を置きなさい」と、厳しくしかられたことを思い出します。いつも負かされ、悔しかったものです▼今年の夏は例年になく暑かったです。十数年ぶりに訪れた奈良は、連日38℃の猛暑でした。とにかく湿度が多く、だまっけていても汗が滝のように流れてきます。やはり南の地方は暑さが違うものだなと感じました。

企画課 広報担当

松林 拓大

日・曜	行事名	時間	場所	備考
1 金	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
2 土				
3 日	愛の献血	10:00-12:00 13:30-16:00	百石高校 イオンモール下田	
4 月				
5 火	リハビリ健康相談 1歳6カ月児健康診査	9:30-11:00 受け付け／12:30-12:45	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の相談 対象●平成21年3月生まれの子ども
6 水	認知症予防教室 2～3カ月児健康相談 乳幼児健康相談	9:30-12:00 受け付け／10:00-10:30 受け付け／13:00-13:30	北公民館 いきいき館	対象●平成22年7月生まれの子ども 月齢は問いません
7 木	転倒予防教室	9:30-12:00	のびのび館	理学療法士の運動指導
8 金	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
9 土				
10 日				
11 月				
12 火	町民健診 リハビリ健康相談	6:45-8:30 9:30-11:00	北公民館 いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の相談
13 水	転倒予防教室	9:30-12:00	北公民館	理学療法士の運動指導
14 木	転倒予防教室 転倒予防自主トレーニング	9:30-12:00 10:30-12:00	のびのび館 老人福祉センター	理学療法士の運動指導
15 金	リハビリ健康相談 ポリオ予防接種	9:30-11:00 13:30-14:00	いきいき館 北公民館	理学療法士のリハビリ指導、相談 担当医●この医院
16 土				
17 日	愛の献血	10:00-16:00	イオンモール下田	
18 月				
19 火	リハビリ健康相談 健口栄養講座	9:30-11:00 9:30-12:30	いきいき館 北公民館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の相談 対象●平成22年4～5月生まれの子ども
20 水	5～6カ月児健康相談	受け付け／10:00-10:30	いきいき館	
21 木	転倒予防教室	9:30-12:00	のびのび館	理学療法士の運動指導
22 金	リハビリ健康相談 3歳児健康診査	9:30-11:00 受け付け／12:30-12:45	いきいき館 老人福祉センター	理学療法士のリハビリ指導、相談 対象●平成19年4月生まれの子ども
23 土				
24 日	町民健診	6:45-8:30	いきいき館	
25 月				
26 火	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の相談
27 水	転倒予防教室 転倒予防自主トレーニング	9:30-12:00 9:30-12:00	北公民館 のびのび館	健康運動指導士の運動指導 理学療法士の運動指導
28 木	転倒予防教室	10:30-12:00	老人福祉センター	
29 金	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
30 土				
31 日				

観七五三 ご予約承り中！



- ・撮影衣装は無料
- ・髪付けも無料です
- ・お出かけ前夜のレンタルセットありです
- ・撮影された全カットのデジタルデータを無料でお渡しします！

Tel:0178-52-2525 / Fax: 0178-52-2603

Web: Yahoo! や Google で「アトリエゆう」を検索

青森県大湊市一級写真技師士の店

有願会社 アトリエゆう

※有料広告掲載欄です



- 1 ●ついにライブが始まった。歓声を上げる江刺佑一さん（左から1人目）と友人ら
- 2 ●「今年もみんなの笑顔を見られてうれしい」。齊藤洋二実行委員長は会場に訪れた人々へ感謝の気持ちを伝えた
- 3 ●SLEEPING MORE（八戸市）の情熱あふれる演奏に観客の熱気は最高潮。こぶしを振り上げ、歓声を送る
- 4 ●パーカッションのくみちゃん（モリタ倶楽部）。華麗な手さばきで心地よいリズムを演出
- 5 ●甘い声で観客を魅了したジョージさん（三十路）。切ない気持ちを込めたバラードを熱唱
- 6 ●サタンオールスターズ（八戸市）の出演者はみな派手な衣装を身にまとう。「おいらせ最高!」。観客へ叫ぶデーモン・ムッチー閣下(Vo)
- 7 ●夕間に包まれるころには会場のボルテージは最高潮。ライブは夜通し続く
- 8 ●音楽を楽しみながら仲間と乾杯。和気あいあい楽しめるのも、フレンズライブの大きな魅力
- 9 ●百石高校吹奏楽部は地元からの出演。親しみのある曲目を演奏。若さあふれる演奏で観客を魅了した



■ 8月28日◎

No.	出演者	活動拠点
01	下田中学校吹奏楽部	おいらせ町
02	Yo-Echu	八戸市
03	ピスタチオ	三沢市
04	STILL CRAZY	八戸市
05	BLACKENED	八戸市
06	鼻☆ロケッツ	六戸町
07	てっちり	八戸市
08	ジューダス・ペインスト	八戸市
09	Verry to Back Special	三沢市
10	ポニィチャトラバンド	六戸町
11	チャロル	八戸市
12	三十路	八戸市
13	モリタ倶楽部	八戸市
14	SLEEPING MORE	八戸市
15	K-Project	八戸市

■ 8月29日◎

No.	出演者	活動拠点
01	福田メアリー	宮城県
02	サウスパーク	八戸市
03	Chasmo	八戸市
04	サタンオールスターズ	八戸市
05	百石高校吹奏楽部	おいらせ町
06	ZAI ~胸の谷のまうしか~	八戸市
07	Song'59	三沢市
08	アストロ球団風	八戸市
09	BABY KING BLUES BAND	東北町
10	Grand Booby	八戸市
11	ONE MORE TIME	八戸市
12	THE LITTLE MERMAIDS	八戸市
13	ウッド・カンパニーブルース・バンド	東北町

ジャンルは違っても、音楽を愛する気持ちはどのグループも同じ。観客にもその気持ちは共通している。どのグループの演奏にも、温かい拍手が惜しみなく贈られる。今年8回目を迎えたフレンズライブ。音楽を愛する仲間たちが自主的に実行委員会を結成し、絶やすことなく続けてきた。▼観客▼出演者▼スタッフの3者の強い思いで支えられている。

「ここまで続けてこられたのは皆さんのおかげ。また来年も最高のライブにしたい」実行委員長の齊藤洋二さん(ようじょう)三田川(みつたがわ)はにっこり。まなざしは、すでに次のステージへと向けられている。

灼熱の太陽が容赦なく照りつけた8月28日ー縄文の森イベント広場に、われ先にと人々が訪れる。出演者は機材のセッティングに余念がない。観客はライブの開始を今か今かと待ちわびる。今年も「縄文の森チャリティーフレンズライブ」が始まった。

参加したバンドやグループは全部で28。八戸市や三沢市などで活動するアマチュアバンドたちだ。この日に合わせ、練習を積み重ねてきた。

音楽の種類もさまざま。バラード、ハードロックやポップスなど、ジャンルの違う音楽を一度に楽しめるのがフレンズライブの魅力だ。



縄文の森

チャリティー
フレンズライブ

「ふるさと縄文の森チャリティーフレンズライブ」は8月28日、29日の両日、縄文の森イベント広場で開かれた。期間中は28のグループが出演し、思い思いの音色を奏でた。会場を訪れた観客も、彼らの音楽に夢中になって楽しみ、酔いしれた。「音楽を通じて交流を深めたい」ーみんなの熱い思いが、おいらせの夏をさらにヒートアップさせた



「将来は夫や子どもにも 愛情込めて料理を作りたい」 山内華世さん

(洋光台)

Profile

やまうち・かよ★1994年生まれ。百石中学校卒業後、2010年4月に県立百石高等学校食物調理科へ入学。調理師免許の取得を目指し、勉強や実習に励む。父母、姉と4人暮らし。おいらせ町洋光台在住、16歳

「料理をするのが大好き。食べてくれた人の笑顔を見られるのがうれしいから」

今年4月に百石高等学校食物調理科へ入学した山内華世さん(16)。子どものころから料理が大好きで、最近は家族に料理をふるまうことも多い。家族からの評判は上々だ。

「母はいつも『おいしいね』って喜んでくれるんです。父は単身赴任中ですが、帰って来たらお酒のおつまみを作ってあげたいです」

家族への愛情をいつも忘れない山内さん。その優しさが最高の調味料になり、料理の味わいはいつそう深まる。

「将来は料理とかかわりのない仕事をしているかも。でも今学んでいることは、一生役立つと思います。いつか結婚したら、夫や子どもにも愛情込めて料理を作りたいです」

当面の目標は調理師免許の取得と話す山内さん。料理の向こうに将来の幸せを夢見る。



(写真右) 百石高校食物調理科の実習で使う食材。地域の旬のものにこだわっている
(写真左) 絶妙な火の通し具合が、料理のおいしさを左右する



町のイメージキャラクター「おいらくん」です。最近、朝晩の気温が下がってきました。体調管理には十分気をつけてくださいね。

奥入瀬川の恵みと笑顔あふれるまち

広報 おいらせ

広報おいらせ No.68 2010年10月1日発行号

発行 おいらせ町／編集 企画課／〒039-2192 青森県上北郡おいらせ町中下田135-2／☎0178-56-2111／<http://www.town.oirase.aomori.jp>／印刷 (株)オダブリント